



ゆずりがはもり

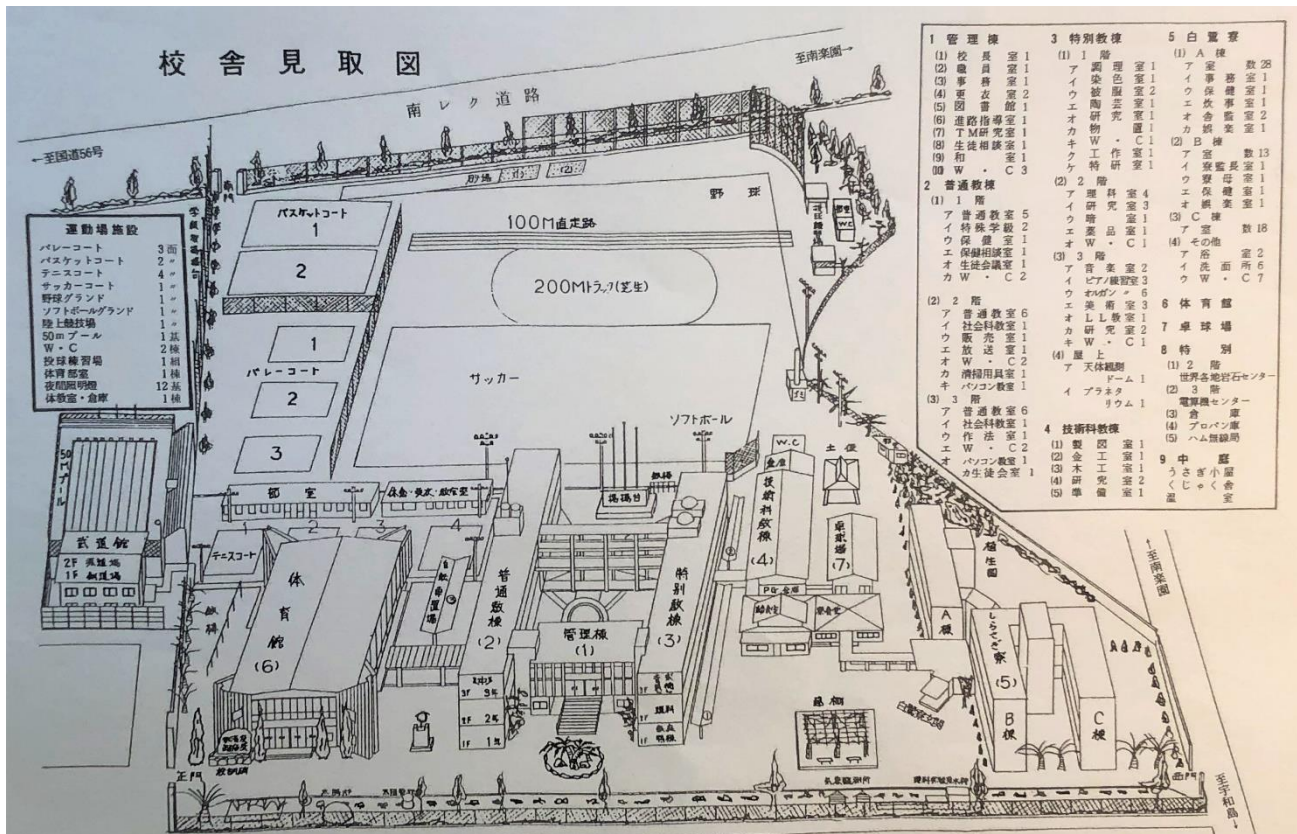
津島中のあゆみ

<校訓> 友愛・清廉・飛躍

文責：第17代校長 ○○ ○○

号外第4弾として、津島中のあゆみ「津島中旧校舎」を取り上げます。

津島中学校旧校舎は、昭和43年11月に建築工事が着工し、昭和45年12月に完成しました。今回は、本館（管理棟、普通教棟、特別教棟）と別館（技術科教棟）、そして体育館の外観を紹介したいと思います。



管理棟 普通教棟と特別教棟の間にある3階建ての建物ですが、左右の教棟より高さが低く、同じ階なのに階段で繋がっていて、複雑な構造をしていました。階段を上がると正面玄関になっており、正面の職員室の壁には真珠を連想させるモニュメントがありました。1階は、ピロティーで中庭に通じており、左側に生徒用、右側に職員用の靴箱がありました。



普通教棟

特別教棟と平行に建っており、管理棟と渡り廊下で繋がっていました。特別教棟より少し長く、運動場に面した南側の壁には第3期生の卒業記念品の「大時計」が、駐車場に面した北側の壁には第7期生の卒業記念品の「大型校章」が掲げられていました。各階の東側には、狭いベランダがありました。

特別教棟

&

渡り廊下

普通教棟と平行に建っていた3階建ての建物です。特徴的なのは屋上にある二つのドームです。一つは、屈折式望遠鏡を備えた天体観測ドーム、もう一つは星の動きを投影できるプラネタリウムです。残念ながら、私は中学生のときにこれらの設備を使った授業を受けた記憶はありません。

この特別教棟と普通教棟を結ぶのが渡り廊下です。3階建ての構造物で、2階と3階には歯磨き用の流しがありました。避難訓練の時には、3階から布製の滑り台を降ろして、中庭に降りる訓練をしていました。



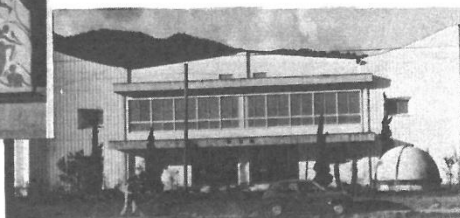
別館（技術科教棟）

普通教棟や特別教棟と平行に建っていた1階建ての建物です。特別教棟と渡り廊下で繋がっていました。さらに北側には給食室があり、給食時には、生徒は普通教棟から特別教棟を越えて食器や食缶を取りに来ていました。右の写真は、平成29年に取り壊している最中の写真です。



体育館ステージのどん帳

体育館



校訓碑

体育館は、校舎が完成した翌年の昭和46年10月に完成しました。平成24年に行われた耐震化工事を経て、現在も使われています。この体育館の外観は、新校舎と同じように白鷺の飛び立つ姿のイメージを設計に取り入れています。ステージのどん帳は、全てのスポーツ競技の躍動する姿がデザインされています。また、昭和59年には、玄関脇に山本稔氏の寄贈による校訓碑ができました。

献本、ありがとうございます！

先日、学校に本校の卒業生という人物から電話がありました。私が電話に出てみると、同級生の山本勉さんでした。彼は、高校卒業後、社会人を経て、現在、日本野球機構の公式記録員を務めています。中学時代から野球に対する深い愛情を持っており、その想いを本校の30周年と50周年の記念式典でも語ってくれました。その彼が、先日、仕事の合間に球場跡地を歩いて巡り、その球場にまつわるエピソードをまとめた「球跡巡り」という本を出版しました。今回、その本を母校の図書館にと寄贈していただきました。

